



凡例

- 名阪国道
- 高速道路
- その他の国道
- 一般県道
- 都道府県界
- 都市界
- 町村界
- コンビニエンスストア
- ガソリンスタンド
- サービスエリア
- ドライブイン
- 道の駅
- 名古屋方面 注意ポイント
- 大阪方面 注意ポイント
- 名古屋方面・大阪方面 注意ポイント

インターチェンジ付近は要注意

● **事故が多発**
三重県側ではインターチェンジ(IC)が19箇所設置されており、その設置間隔は平均で約2kmと短い。IC付近では単路部(IC以外の区間)に比べて事故が発生する確率が高くなりますので、特に注意が必要です。

● **インターチェンジ(IC)通過時の留意点**
分流部の手前を走行しているときは前方車両の急な減速に注意する必要があります。車間距離をしっかりととりましょう。合流部の手前を走行しているときは合流してくる車への注意が必要です。合流しやすくするためにスピードを落としましょう。

● **インターチェンジ(IC)合流時の留意点**
合流時は前方車両の急な減速に注意する必要があります。車間距離をしっかりととりましょう。分流時は事故につながる急ブレーキや急ハンドルを起こさないためにも、あらかじめ走行車線(左側の車線)を走行し、スピードを落とすなど分流のための準備をしましょう。

IC部	単路部 (IC部以外の区間)
22.46	14.98

1台の自動車が1kmの区間を走行中に発生する事故件数

Point②上野IC
●直線区間に分合流があります。上下線ともに上野IC付近は直線区間であり、スピードが出やすい区間です。そのため、上野IC分合流部付近では接触事故が多発しています。

【スピードの出し過ぎに注意】
スムーズな合流が行えるよう合流車の速度に注意しましょう。

Point⑦伊賀IC
●伊賀ICと「道の駅」の分合流が連続しています。大阪行きを走行している「伊賀IC」を通過してすぐに、「道の駅」があります。分合流付近で接触事故が多発しています。

【スピードの出し過ぎに注意】
「伊賀IC」および「道の駅」から合流してくる車に注意を払い、スムーズな合流が行えるよう合流車の速度に注意しましょう。

Point⑩加太トンネル付近
●南在家ICから加太トンネルの区間は急な上り勾配で大型車はスピードが出ません。大阪行きの南在家ICから加太トンネルの区間は急な上り勾配であり、大型車はスピードが出ません。スピードが落ちた大型車に追突する事故が多発しています。

【前方の大型車に注意】
スピードが落ちた大型車に注意を払い、十分な車間距離をとりましょう。

取り組み

● **インターチェンジ改良**
インターチェンジ(IC)部の分合流についての交通安全対策として、IC改良を進めています。

● **合流車警報板**
ICランプ合流部において、ランプから流入してくる合流車の接近状況をアニメーション画像でお知らせし、合流車があることの注意を促します。合流車警報板の設置箇所は伊賀一之宮IC、中瀬IC、友生IC、壬生野IC、道の駅がです。

道の駅いが(名古屋行き・伊賀SA)
住所:〒591-1402 三重県伊賀市柘植町6187-1
電話番号:0595-45-3513

駐車場 大型66台 小型78台 (24時間)	トイレ (24時間)	レストラン (7:00-21:00)	情報休憩室 (7:00-21:00)	スナックコーナー (6:00-24:00)	コンビニ (24時間営業)	自動販売機	セルフガソリンスタンド (7:00-21:00)
------------------------	------------	--------------------	--------------------	-----------------------	---------------	-------	--------------------------

P 駐車場
 〇 お手洗い
 ♿ 身障者用設備
 ☎ 電話
 🏪 店舗・売店
 🍽️ レストラン
 ☕ 喫茶・軽食
 🏠 休憩所
 ℹ️ 情報コーナー
 🎡 公園・子供広場

Point⑧加太トンネル付近
名古屋から大阪方面は急な上り坂。スピードが出ない大型車に追突する事故が多発しています。前方の低速走行している大型車に注意しましょう。

Point⑨関トンネル付近
大阪側のトンネル付近は急カーブあり。カーブ区間で曲がりきれずガードレール等に衝突する事故が多発しています。カーブ区間で安全に曲がるようにスピードを抑えましょう。

Point⑫久我IC
大阪から名古屋方面は急な下り坂で急カーブあり。カーブ区間で曲がりきれずガードレール等に衝突する事故が多発しています。カーブ区間で安全に曲がるようにトンネル内から減速しましょう。

Point⑬龜山IC
ICからの合流車と本線を走行車の追突事故、接触事故が多発しています。本線走行車は合流車に注意しながらスピードを抑えましょう。

Point⑪向井IC~関JCT
近年、死亡事故や重傷事故が発生しています。まわりに注意を払いながら運転に集中しましょう。

異常気象時通行規制区間
連続雨量200mm (通行止)

凍結・積雪注意区間